神戸市障害者スポーツ

振興センターだより

No. 40

2023.9

報告

- 第62回神戸市障害者スポーツ大会 卓球競技・ボッチャ競技 …… 2
- 第62回神戸市障害者スポーツ大会 フライングディスク競技・水泳競技・陸上競技 …… 3
- 第31回全国身体障害者野球大会 …… 4
- 皇后杯 第32回日本女子車いすバスケットボール選手権大会 …… 5
  第25回日本シニア選抜車いすバスケットボール大会

おしらせ

- 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」神戸市出場選手紹介 …… 6
- パラスポーツ王国　HYOGO&KOBE　“夢プロジェクト2023” …… 7
- ♪こうべ障害者音楽フェア2023　JOYFUL CONCERT♪

報告

- 第41回　初級パラスポーツ指導員養成講習会・パラスポーツ祭り・職員紹介 …… 8

開催報告 第62回

神戸市障害者スポーツ大会

神戸市における障害者スポーツの祭典、第62回神戸市障害者スポーツ大会が開催されました。1961年に身体障害者スポーツ大会としてスタート。62年の歴史のある大会です。現在は、障害種別を問わず、卓球、ボッチャ、フライングディスク、水泳、陸上競技の各種目を開催。今年は全5種目に、延716人の選手が参加され、熱戦を繰り広げました。本大会は令和5年10月28日(土)～30日(月)にかけて、鹿児島県で開催される“特別全国障害者スポーツ大会『燃ゆる感動かごしま大会』”の選考会を兼ねています。

【卓球競技】

日　程: 令和5年4月16日(日)
会　場: 中央体育館
参加者: 167名(身体障害 48名・知的障害 111名・精神障害 8名)

『第 62 回神戸市障害者スポーツ大会』の中で最初に開催された、卓球競技。コロナ禍前の参加者数とはなりませんでしたが、選手の皆さんの一打ごとに思いをこめた真剣なプレーや、のびのびと試合を楽しむ姿に対し、観客の皆さんからの熱い声援が久々に会場に響きわたりました。

視覚障害者による STT（サウンドテーブルテニス）の種目も行われました。一般的な卓球とは異なり、卓球台から浮かせたネットの下を、音のなる球を転がして打ち合います。サーバーは「いきます」と声を出し、レシーバーが「はい」と言ってからサーブを行います。音を頼りにするため、静寂の中で競技が行われました。

身体障害の部

サウンドテーブルテニス

競技会場

表彰式

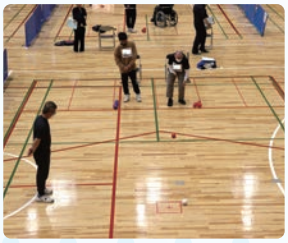
【ボッチャ競技】

日　程: 令和5年4月30日(日)
会　場: 王子スポーツセンター体育館
参加者: 9名(身体障害)

昨年開催された全国障害者スポーツ大会では、ボッチャは初めて正式競技として実施されました。神戸市障害者スポーツ大会も今回で 2 回目の開催と、参加選手はまだまだ少なく、初めて大会に参加した選手は緊張の中で試合に臨みました。全国大会への出場をかけての選考大会でもあり、一投、一投に力が入り、投球もなかなか思い通りにいかず苦戦され、会場は緊張と熱気に満ちていました。そのような中で一生懸命プレーする姿に、観客の皆さんは温かい拍手と声援をおくりました。

開会式

座位


立位

表彰式

【フライングディスク競技】

日　程: 令和5年5月21日(日)
会　場: 王子スタジアム
参加者: 159名(身体障害者 38名・知的障害 95名・精神障害 26名)

晴天の中、開催されたフライングディスク競技では第 58 回大会以来の始投式を皮きりに、大会がスタートしました。午前はアキュラシー競技（10 投中アキュラシーゴールに何投通せるかを競う）を行いました。選手は緊張の中、1 投、1 投集中し、ディスクを投げていました。午後からはディスタンス競技（遠投型、3 回ディスクを投げて飛距離を競う）が行われ、少しでも記録を伸ばそうと、めいっぱいディスクを投げていました。思うように結果が出ず悔しい思いをされている方も、もてる力を十分に発揮された方も、最後はとても良い笑顔でお互いの健闘を称えあっていました。

始投式の様子

アキュラシー競技

ディスタンス競技

【水泳競技】

日　程: 令和5年5月28日(日)
会　場: 市民福祉スポーツセンター　10階プール
※開会式は7階体育館で実施
参加者: 104名(身体障害 23名・知的障害79名・精神障害2名)

今年度は体育館で開会式を執り行い、競技前のアップも体育館でゆったりと行いました。競技は一般の水泳と同様に、自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、個人メドレーの各種目で競います。障害区分によっては、飛び込みによるスタートが禁止となっています。視覚障害者にはターンやゴールの直前に、『タッパー』がタッピング棒で選手の頭や背中をタッチして、壁が近付いていることを合図します。当日は、初夏を思わせる暑さの中、選手たちは日頃の練習の成果を発揮するべく、レベルの高いレースが繰り広げられ、大会新記録のアナウンスが流れると会場から拍手が上がりました。

開会式

タッパーによる合図

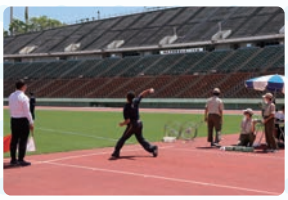
【陸上競技】

日　程: 令和5年6月4日(日)
会　場: 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
参加者: 277名(身体障害 59名・知的障害 216名・精神障害 2名)

晴天に恵まれ、神戸市障害者スポーツ大会開会式を 4 年ぶりに執り行い、神戸市消防音楽隊の演奏のもと、選手が入場行進を行いました。近藤 友介選手（第 22 回全国障害者スポーツ大会 陸上競技 800m と 1500m で金メダルを獲得）の選手宣誓で大会が開幕しました。視覚障害のある選手は、競走種目において伴走者とともに走り、跳躍・投てき種目では「コーラー（声や音で選手に知らせる人）」による指示を頼りに競技が行われました。各競技で選手の皆さんは持てる力を発揮し、自己記録の更新に挑戦しました。

開会式

選手宣誓:近藤選手


ソフトボール投げ

選手と伴走者、二人三脚で

開催報告 第31回全国身体障害者野球大会

日　　程：令和5年5月13日(土)・14日(日)
会　　場：ほっともっとフィールド神戸・G7スタジアム神戸・若葉学園グラウンド
参加チーム：16チーム
競技方法：トーナメント方式

全国38チームから選抜された7地区、16チームが神戸に集結し、障害者野球の甲子園「第31回全国身体障害者野球大会」が開催されました。雨で中止もあやぶまれましたが、天候を考慮して1試合の制限時間を100分から80分へと短縮し、全試合を無事に終了することができました。

大会一日目、第4試合では雨が激しくなる中、地元　神戸コスモスvs東京ブルーサンダース戦が行われ、優位に試合を進めていた東京ブルーサンダースに対し、最終回で神戸コスモスが粘りを見せて同点まで持ち込む熱い激戦となりました。

大会二日目はグラウンド状態が悪いため、メイン球場が使えず、G7スタジアム神戸、若葉学園グラウンドの2か所で1時間遅れの試合開始となりました。昨年と同様に神戸市内の少年野球チームが駆けつけてくれ、5バッテリーによる始球式が行われ、貴重な交流の機会となりました。

決勝戦では、前回の全日本選手権王者の強さを見せつけ、岡山桃太郎が春の全国大会初優勝を果たしました。京都ビアーフレンズは敗れましたが、初の準優勝という快進撃で大会を盛り上げました。

神戸コスモス

優勝に輝いた岡山桃太郎

開会式

少年野球チームによる始球式

身体障害者野球ルールの工夫

基本的には通常の軟式野球ルールを適用しますが、障がいを考慮し、さまざまな特別ルールが設けられています。

【打者代走】

写真のように、攻撃しているチームのバッター以外に同チームの選手がバッターボックスの近くに立っています。下肢障がい者で走ることが困難と認められる選手の打席には、代わりに他の選手の打者代走が認められます。

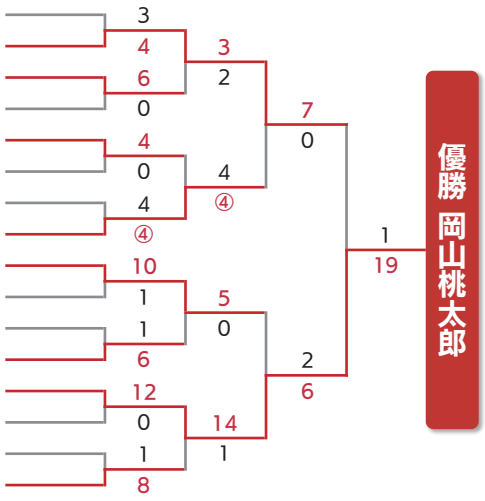
バッターと打者代走

第31回全国身体障害者野球大会 大会結果

日程　令和5年5月13日(土)・14日(日)
会場　ほっともっとフィールド神戸
　　G7スタジアム神戸・若葉学園グラウンド

優勝　岡山桃太郎(岡山)
準優勝　京都ビアーフレンズ(京都)

○MVP　浅野 僚也(岡山桃太郎)
○優秀選手賞　稲　翼(京都ビアーフレンズ)
○殊勲賞　高月 秀明(岡山桃太郎)
　　秋本 翔馬(京都ビアーフレンズ)
○敢闘賞　荒田 茂靖(岡山桃太郎)
　　上之脇暖人(京都ビアーフレンズ)



開催報告 皇后杯 第32回日本女子車いすバスケットボール選手権大会

日　　程：令和5年8月5日(土)・6日(日)
会　　場：グリーンアリーナ神戸

車いすバスケットボールの女子クラブチーム日本一決定戦「皇后杯第 32 回日本女子車いすバスケットボール選手権大会」が行われました。全国から 5 チームが参加し、トーナメント方式で競技が行われました。

昨年と同一カードとなった決勝戦。カクテル（近畿）が Wing（関東）を 52-42 で破り、優勝！史上初の 8 連覇をみごとに達成しました！来年のパリ・パラリンピックを目指すトップ選手らも出場し、巧みな車いす操作とスピードを披露しました。各コートで熱戦が繰り広げられ、会場からは大きな拍手と声援が送られました。

また、大会期間中、パラスポーツ体験として、ボッチャと車いすバスケットボールの体験ブースを設置しました。野外で暑い中ではありましたが、多くの方が体験され楽しまれていました。

大会結果

- 優　勝：カクテル（近畿）
- 準優勝：Wing（関東）
- 第 3 位：ELFIN（関東）
- 第 4 位：SCRATCH（東北）
- 第 5 位：九州ドルフィン（九州）

決勝戦

神戸市長杯授与

野外体験コーナー

開催報告 第25回全国シニア選抜車いすバスケットボール大会

日　程：令和5年8月5日(土)・6日(日)
会　場：グリーンアリーナ神戸

全国シニア選抜車いすバスケットボール大会は、男子 45 歳以上、女子 40 歳以上の選手を参加対象にブロックごとに選抜チームを結成、今年は全国から 7 チームが参加し迫力ある熱戦が展開されました。ベテラン選手が往年の技術と経験を存分に発揮し、シニア選手が目標とする大会となっています。

大会結果

- 優　勝：九州シルバースター（九州）
- 準優勝：近畿Tsunejirou（近畿）
- 第 3 位：東京シニア（東京）

決勝戦

準優勝トロフィー授与

特別全国障害者スポーツ大会

「燃ゆる感動かごしま大会」

神戸市選手団が参加します！

全国障害者スポーツ大会とは

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的とした障がい者スポーツの祭典です。今年度は鹿児島県で開催されます。

大会は3日間の会期で開催され、全国から都道府県・指定都市選手団約5,500人（選手約3,500人、役員約2,000人）が参加します。競技は個人7競技、団体7競技の計14の正式競技と、障がい者スポーツの普及の観点から有効と認められる競技として、電動車椅子サッカー、ふうせんバレーボール、スポーツウエルネス吹き矢がオープン競技として実施されます。

燃ゆる感動 かごしま大会
特別全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から 2023

大会開催期間

2023年（令和5年）10月28日（土）～30日（月）

大会ホームページへ▶

神戸市選手団紹介

4月～5月にかけて開催された神戸市障害者スポーツ大会（卓球・ボッチャ・フライングディスク・陸上競技・水泳）や、各競技における大会での成績等をもとに選考されました。神戸市代表として出場される31名の選手をご紹介します。「チーム神戸」を合言葉に最高のパフォーマンスを発揮し頑張ります。

神戸市出場選手

陸上競技

竹原 政司
山本 博文
佐々木 大樹
山田 友二
野田 愛璃
山本 剛志
若杉 望来
小田 惺一空
佐々木 結衣
大西 力丸
桧山 巧士朗
野村 勇斗
城戸 光来
池田 大雅
沖原 颯太

水　泳

梶原 亜希
岡崎 明美
森 将騎
松田 健一郎

フライングディスク

中野 幸弘
渡辺 喜美子
佐伯 將史
髙橋 優希子

卓　球

小黒 修
畠岡 裕幸
岡田 京介
山本 美貴子
坂野 公彦
吉倉 佳奈

ボッチャ

島 健二
澤田 亮輔

燃ゆる感動 かごしま国体 特別国民体育大会
燃ゆる感動 かごしま大会 特別全国障害者スポーツ大会
熱い鼓動 風は南から 2023

パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE “夢プロジェクト2023”

～開催お知らせ～

日　時：2023年11月3日（金・祝）10:00～16:00
場　所：しあわせの村　神戸市北区しあわせの村1番1号

『パラスポーツを学び、体験しよう!!』パラスポーツって、どんな種目があるの？
どうやってやるの？ルールが工夫され、とっても楽しいです！
参加無料・予約不要です。みなさんのご参加をお待ちしています。

体験できる競技

【パラリンピック競技】
パラバレーボール（座位）、車いすテニス、
タンデムサイクリング、アーチェリー、陸上、
ブラインドサッカー、射撃、ボッチャ、
車いすバスケットボール、バドミントン

【その他のスポーツ】
ふうせんバレーボール、ローンボウルズ、
フライングディスク、アンプティサッカー、卓球バレー、
ブラインドラグビー、CPサッカー（脳性麻痺）、
デフサッカー、デフラグビー

詳しくはコチラ▶

KOBE MUSIC FAIR FOR PERSONS WITH DISABILITIES

JOYFUL CONCERT vol.17

こうべ障害者音楽フェア2023

ジョイフルコンサート

チケット販売中 2023年12月22日まで

障がいのある人の音楽活動の発表の場として、また障がいのある人もない人も音楽を通じて、共に感動を分かち合う交流の場として、毎年開催しています。
素敵な音楽をゆっくりと楽しみませんか。多くの方のご来場をお待ちしております。

日　時：2023年12月23日（土）開演14:00（開場13:30）
会　場：神戸新聞松方ホール（神戸市中央区東川崎町1－5－7神戸情報文化ビル4階）
入場料：小学生以上1,000円（全席自由席）※当日券はありません
車いす席、情報保障席（手話通訳・要約筆記・磁気ループ）あります。

【チケット販売所】
- 神戸国際会館プレイガイド　TEL：078-230-3300
- e+（イープラス）お近くのコンビニにある発券機で支払い・受取が可能です。

チケット販売中

チケット購入
e+（イープラス）はコチラ

問い合わせ先：こうべ障害者音楽フェア実行委員会事務局
（神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センター内）
TEL：078-271-5330　FAX：078-271-5367

出演者：仲井 聡汰 氏（ピアノ演奏）
　　三橋 奏太 氏（ピアノ演奏）
ゲスト：神戸ジャズ・クワイア

詳しくはコチラ▶

開催報告 第41回初級パラスポーツ指導員養成講習会

令和5年7月1日(土)～7月16日(日)の5日間にわたり「第41回初級パラスポーツ指導員養成講習会」を実施しました。神戸市内に在住・在勤・在学し、パラスポーツ活動について理解を深めたい方を対象に全16名の皆さんが受講されました。

講義では様々な障害の理解を深めるとともに、現場での安全管理、全国障害者スポーツ大会の概要、当事者の方の講義など、知識だけではなく今後、障害者スポーツにかかわる姿勢やボランティアとして活動する心得なども学びました。実技では車いすバスケットボールチーム、『神戸STORKS』の選手から指導を受け、交流を図りました。

講習会を終え受講生の中には「一緒になって楽しんでいきたい」「ボランティア・指導者として関わっていきたい」と積極的な感想が多くみられました。

今後は地域での実践の場でパラスポーツ指導員として継続して活動されることを願っています。

次回は令和6年1月に開催予定です。

※申し込み方法を含めた詳細は11月頃当センターHPや、区役所、支所の窓口等でご案内します。

次回は令和6年1月に開催予定です。

講義：全国障害者スポーツ大会の概要

実技：視覚障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫

実技：車いすバスケットボール

開催報告 パラスポーツ祭り

令和5年8月21日(月)～26日(土)の6日間、こうべ市民福祉交流センターにて、パラスポーツを身近に体験しながら体を動かす機会として"パラスポーツ祭り"を開催しました。体験できるパラスポーツは日替わり！車いすバスケットボール、ボッチャ、Sitting Volleyball、ローンボウルズ、フライングディスク、ダーツ、ゴールボール、卓球バレー、ブラインドサッカーの、各競技を体験いただきました。また障害者スポーツ振興センターが開催している障害者スポーツ教室(水泳、体操、陸上競技)の無料体験も行いました。お子様がスポーツの合間に気分転換できるキッズぬりえコーナーも人気でした!!

障害の有無に関わらず、親子、お友達、施設の皆さんで一緒に参加され、楽しまれていました。

卓球バレー体験

ボッチャ体験

職員紹介

今年度も、障害者スポーツ振興センターをよろしくお願いいたします。

【角田】

障害者スポーツ振興センター長に着任しました角田(すまだ)です。

スポーツや芸術に親しみ、楽しみ、交流できる機会を、障害のあるなしにかかわらず多くの皆様にお届けできるよう、これからも職員一丸となって取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします！

編集・発行
事務局

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会　障害者スポーツ振興センター
〒651-0086 神戸市中央区磯上通 3-1-32　こうべ市民福祉交流センター 4 階
TEL 078-271-5330　FAX 078-271-5367
URL https://kobesad.jp/

神戸市障害者スポーツ振興センター　検索